



## 今月のテーマ 「旅の思い出」

思いがけず長岡花火のマス席チケットが手に入った。花火は素晴らしいが人ごみも半端ではないと聞く。しかしこれを逃したら長岡花火を近くで見る機会はないかもしれないと思った。

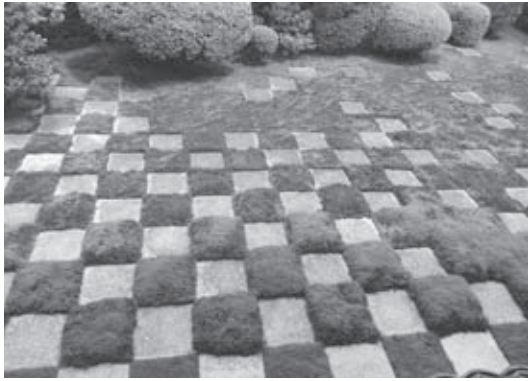
8月3日長岡駅。東京の人ごみを思うとこれくらいの混雑は想定内だ。70年前の8月1日の長岡空襲の犠牲者鎮魂のために始まった花火は19時20分打ち上げ開始だ。一発目は「白菊」。鎮魂の一輪が空いっぱい広がる…。信濃川にかかる長生橋と大手大橋の間約2kmに花が咲き消え、また開く。中越地震の復興を願って生まれたフェニックス。色とりどりワイドスターマイン、ナイアガラ、直径650mの三尺玉を3連発。全身に振動が伝わる。音楽とのコラボ。ブラボ〜！と歓声。

帰りの新幹線の時間が迫ってきた。花火の音を後にする。大会ラストの観客から花火師さんに贈る感謝の「光のメッセージ」に参加できなかったのも心残りだ。  
(ときつ娘)

旅の楽しみは、旅そのものよりも旅するにあたっての計画の中に多くあると思っている。

旅の目的(旅先の選択)、日程、道順と交通機関、宿泊先の選択等計画を練っているだけで旅の様子がおよそ想像できることになる。旅を楽しむという観点からすると面白味が半減するような気分になりそうだが、そこは実際訪れたところでの予定との相違や新たな風景、人々との出会い、思い掛けなく経験する事柄が、旅の楽しみを増強してくれる。

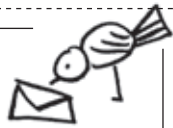
そのような期待を持ちながら今年は京都寺社にある重森三玲の庭巡りを楽しんだ。当日は思いがけず、祇園祭宵山前の銚立ての様子を見学する機会を得て、意外性のある旅の楽しみが広がった。  
(同行二人子)



重森三玲作 東福寺方丈「市松の庭」

今月号の表紙写真に使用させていただきました

## 投稿大募集



次回12月号のテーマは「**クリスマスの思い出**」です。  
2月号のテーマは「**冬の思い出**」です  
エピソード、詩、俳句などを300字以内で投稿して下さい。  
★締め切りは12月号が10月30日、2月号が12月25日必着です。  
★文章を編集部で整理させていただく場合がありますので、あらかじめご了承下さい。  
★投稿には住所、氏名、年齢、電話番号、ニックネームを明記の上、郵便、FAX、Eメールで下記まで  
郵便 /158-8531  
東京都世田谷区上用賀 6-25-1  
「緑のひろば 緑のテラス 係」  
FAX/03-3426-0326  
E-mail/keiei-kikaku@kanto-ctr-hsp.com

※個人情報の取り扱いについて  
ご記入いただいたお名前、ご住所、電話番号、メールアドレスなどの個人情報は「緑のテラス」への掲載と掲載誌の発送以外には使用いたしません。個人情報の取り扱いについては「個人情報について」をお読みください。  
[http://www.kanto-ctr-hsp.com/about\\_kch/privacy\\_policy.html](http://www.kanto-ctr-hsp.com/about_kch/privacy_policy.html)

一昨年、主人の永年勤続表彰で特別休暇と旅行券を頂き、夫婦と愛犬一頭で一週間の北海道旅行を楽しみました。犬連れなので、時間はかかりませんが、フェリーを使つての自家用車の旅でした。  
北海道はスキーツアーでしか行った事がなく、初めての夏の観光。あそこもここも行きたいと朝から晩までぎっしり予定を詰め込みました。  
行ってみて痛感。北海道のスケールを甘くみていました。「富良野・美瑛」と一括りに紹介されていても町の距離は30キロ以上あります。美瑛の丘のひとつひとつの観光スポットを回るのも思った以上に時間がかかります。旭川と札幌の距離も高速で2時間。予定をこなすために、車中にいる時間が一番長いという結果になってしまいました。  
次に行く時はエリアを一か所に絞ります！  
(食い倒れ旅大好き)